

ご意見募集！

広報誌をより良くしていくために皆様からのご意見を募集しています。また、ご意見と一緒に8ページのクイズの答えを一緒にお送りいただくと、正解した方の中から抽選で3名様に日南町の特産品をプレゼントいたします。

送り先：〒689-5292 日南町役場 企画課 広報担当

手紙、葉書に①住所②お名前③電話番号④クイズの答え⑤ご感想・ご意見をご記入の上、企画課まで郵送またはお持ち込みください。皆様からのご応募お待ちしております！（※メールでは受けつけておりませんのでご注意ください。）

今月の
表紙

「やりたいことをやって生きる」

2月号は、神戸上出身で炭坂屋すみざかやの福田健一郎さんをご紹介します。



ふくだ けんいちろう 福田 健一郎さん (42歳)

日南町神戸上出身。高校卒業後建設会社に就職し退社後、10年ほど前に「炭坂屋すみざかや」として林業を始める。すべての作業を一人で行っている。



木を倒すための受け口、追い口を作っている様子

林業をされていて感じることは

山は1年で作られるものではなく、機械のない時代に昔の人が木を植え、何代も繋いできて今があります。思いや苦勞が詰まっている森を切らせてもらっているなと思います。

やりがいや難しいことは

木を切ることは簡単そうに見えて難しく、経験や感覚で分かることも多いです。周りの木の生え方や、木の形、倒す方向、その日の天気など、少しの違いで大きく変わってきます。奥が深く難しくもあり、突き詰めることにやりがいも感じます。



狙いを定め、木を倒している様子

今後の夢は

大きな夢はありませんが、やりたいことをやって生きるというのは目標ですね。

